

研究分野	モノクローナル抗体, 抗体医薬, ウイルス感染, 新興・再興感染症
キーワード	感染症, ウイルス, 細菌, ワクチン, 抗体製剤, 免疫反応

新興・再興感染症のコントロールを目指した生体有用物質の分離・同定と開発



医学部 医学科 病態基礎医学群 微生物学講座
<http://www.oita-u.ac.jp/>
 教授 西園 晃 (Akira Nishizono)

研究概要

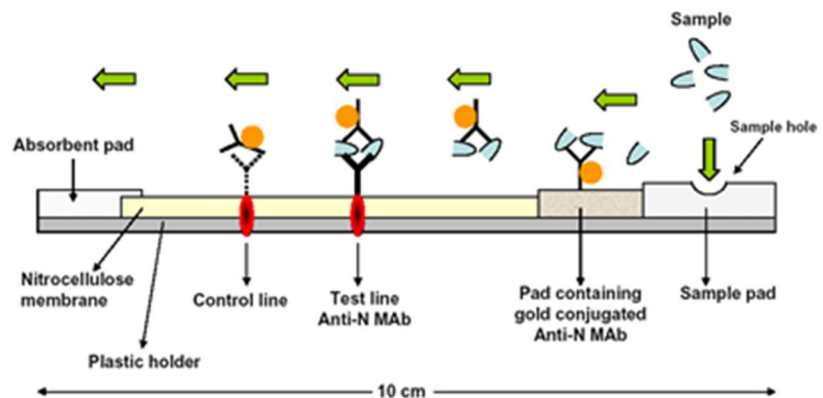
新興・再興感染症、なかでも狂犬病ウイルスやC型肝炎ウイルス、ピロリ菌感染をモデルに、モノクローナル抗体を利用した診断系開発に向けた研究と、臨床での応用開発、特に予防・治療をめざしたヒト型抗体の試験管内作成を行っている。このようなヒトモノクローナル抗体が広く利用されれば、安全で安価な製剤ができる可能性があり、社会に大きな貢献があると思われる。

アピールポイント (技術・特許・ノウハウ等)

開発した狂犬病ウイルス抗原迅速診断キット (左: 実物、右: 検出システム)



Diagram of rapid immunodiagnostic kit for the detection of rabies virus



応用可能な分野

1. モノクローナル抗体を用いた迅速診断系の開発
2. 治療に向けたヒト型抗体医薬の開発